

しだれ桜

2023年度 郡上市立八幡小学校

学校だより No.6 9月号

今年度の教育理念

「一人ひとりの可能性が拓く学校」

日に月に 剛くすすまん

校長 野々田光則

校歌の2番目の歌詞に『♪ ひとすじに まこととめて つらぬけば 汗もたのしや 日に月に 剛くすすまん ♪』とあります。『剛く』には、「どんな困難にぶつかっても、意志を貫くこと」という意味が込められているのだと思います。本校の学校目標「進んでやりぬく」にも当てはまる意味です。

これからの子どもたちには、すぐに解決することが難しい課題に対して、多様な人たちと協働していく力が必要であると言われていています。将来を見据え、私が子どもたちに育みたいと願っていることの一つが「やりぬく力」です。

運動会に向けて1年生の大縄跳びの練習で、次のようなドラマを見ました。

運動会種目の大縄とびは低学年の場合は縄を跳んでもくぐっても1回にカウントされます。練習するにしたがい、くぐっていた子が跳べるように、さらに連続して跳べるようにと、レベルをあげていきました。練習を重ねていくと、立ち止まっていた子も何とか自分も跳べるようにと気持ちを前向きにしていきました。でも、ある子はすぐには上手くできなくて、涙が出てきます。それでも、何度も何度も回っている縄の中へ入っていきます。ひっかかって転びそうに、また、縄が当たって痛い時もありました。でも22日の3時間目、跳べなかった子がとうとう跳ぶことができたのです。その瞬間、跳ぶのやめてクラスの全員が大喜びして笑顔と拍手を送り、跳べた子も、涙目の笑顔でこたえていました。



「勇気を支える仲間の手」1年生練習より

子どもたちの日常には、このような場面がたくさんあります。小さなことでもいいので、あきらめずに頑張ってよかったと思える経験を積み重ねていくことで、剛くなっていきます。力をつけるには時間がかかることですが、すぐには答えを求めず、私たち職員や大人が努力する過程を認め励まして見守っていくことで、子どもたちが未来への可能性を拓く背中を押してあげたいと思います。

ありがとうございます

毎朝、子どもたちはきれいな運動場を通過して校舎の中に入っていきます。地域の方に教えていただきましたが、朝、ラジオ体操に来てみえる方が、草取りや落ち葉拾いなどをしてくださっているそうです。また、小さなお子さんを連れの方も、ゴミがあれば拾って下さっていることも、聞きました。憩いの場として来てくださる方のきれいな心に感謝しています。ありがとうございます。

誇らしい姿です ～9月1日、防災の日第3回 命を守る訓練～

この言葉は、子供たちの「命を守る訓練」の様子について、お話しいただいた消防士の方のお言葉です。消防士の方は八幡小学校卒業生の方でした。ご自身の育った小学校の子供たちがこんな素敵な姿であったことに喜びを感じていらっしゃいました。

子供たちはこれまで学習した「おはしも」のルールを守り、真剣に取り組みました。煙で視界が悪く、足元が分かりにくいことが想定される校舎内では、走らず避難しました。運動場に出るときには、安全確認をした教師の「走って」という言葉で、子供たちは走り出し、指定の避難場所で素早く整列しました。一連の避難行動について、子供たちの真剣さ、的確な教師の指示について評価いただきました。

また、消防士の方から消火器の使用について教えていただきました。高学年の児童数名が全校の前で実施訓練も行いました。自分の命を自分で守るために、一人一人が「今、何をすべきなのか」を考えて行動することを、これからも大切にしていきます。



校舎内の防火扉を実際に閉じて行いました。扉の重さ、非常口の開け方も、確認しました。



チャレンジしたよ！一家庭一ボランティア ～誰かにつながる 自分ができることを考える～

【子供より】

- ・お手伝いすると、家族に「ありがとう」と言ってもらえて、うれしくなりました。家の仕事も結構大変だと思ったので、夏休みが終わっても続けてみたいです。
- ・ゴミ拾いをやってみて、夏休みは県外や外国の人たちも多く、いつもよりゴミが落ちていたなと思います。郡上踊りの屋形の片付けでは、たくさんの人が積極的にやっていて、郡上の人には優しいなと思いました。
- ・家族や地域の人役に立つと、笑顔を見ることができてとてもうれしくなりました。自分にもできることがまだまだたくさんあることに気がきました。自分ができることを見つけた時には、迷わずに進んで行くことが大切だと学びました。これからたくさんの人のためになることをやっていきたいです。

【保護者の方より】

- ・お手伝いを進んでやってくれるようになり、とても助かりました。ありがとうございます。
- ・ここに書ききれないくらいのお手伝いをしてくれて本当に助かりました。ありがとうございます。
- ・バス停が近いこともあり、飲料のごみなどが多いですが、頑張ってくれました。
- ・川遊びの後、小駄良川を回ってごみを探るのが習慣となりました。拾った後はきれいになって気持ちがよかったです。
- ・一生懸命ボランティアに取り組むことができました。夏休みが終わっても、自分から気付けて進んでできるといいなと思います。
- ・ラジオ体操の後にゴミ拾いに行ってきました。同じことを続けられるのはすごいと感心しました。ボランティアなのでもっと考えて行動できたのかなと思いました。大人側も子供に伝わりやすい説明をしたいと感じました。
- ・人のため、誰かのためにと動くことを考える機会になりました。まだ自らとまではいきませんが、チャレンジカードがなくてもできるといいなと思っています。



10月の主な予定

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 2日(月) 振替休業日 運動会予備日 | 16日(月) 心のアンケート・ベルマーク週間 |
| 3日(火) 運動会予備日、お弁当の日 | 19日(木) 移動図書(2・4・6年) 一斉下校 14:00 |
| 5日(木) 移動図書(1・3・5年) | 20日(金) 公表会 |
| 6日(金) 前期後期節目の式 | 26日(木) 民謡指導(3年) |
| 10日(火) 後期スタート | 27日(金) 林業体験(5年) |
| 11日(水) クラブ活動 | 睡眠講話(5・6年) |
| 12日(木) 民謡指導(3年) | 30日(月) 郡上市教育研究会 一斉下校 11:30 |
| 13日(金) 後期委員長選挙 | 31日(火) 林業講話(林業体験予備日)(5年) |